



# 令和 3 年度放射線安全取扱部会年次大会 (第 62 回放射線管理研修会)のお知らせ (1)

令和 3 年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

令和 3 年度の放射線安全取扱部会年次大会は、九州支部が担当します。九州支部では、これまでに平成 10 年に福岡市、平成 18 年に長崎市、平成 25 年に鹿児島市と年次大会を開催してきました。昨年度は COVID-19 拡大防止のため Web 大会となりましたが、仕切り直して令和 3 年度は九州のど真ん中・熊本市での開催となります。熊本と言えば、2016 年 4 月に発生した震度 7 の熊本地震、2020 年 7 月の豪雨被害と自然災害が頻発していますが、県内各所で復興が進みつつあります。今年度の大会時には、熊本城も一部公開されています。Web 大会には、約 300 名が登録参加されましたが、ぜひ熊本でも、再建・修復されつつある熊本城を見ながら、放射線安全管理について語り合いネットワークを拡げましょう。以下に概要についてお知らせします(5月1日現在)。

## 年次大会概要

- 開催日：2021 年 10 月 28 日(木)、29 日(金)
- 会場：市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民会館) 熊本県熊本市中央区桜町 1-3
- テーマ：実践しましょう!“正当にこわがる”ことを

事前参加登録、受付開始時期等詳細は日本アイソトープ協会ホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)でご確認ください。

| 参加費     | 事前登録    | 当日登録    |
|---------|---------|---------|
| 年次大会 一般 | 6,000 円 | 7,000 円 |
| 学生会員    | 2,000 円 |         |

学生会員の登録は事前のみとなります。入会にあたり年会費として 1,000 円を申し受けます。

## プログラム概要

今大会のメインテーマは、「実践しましょう!“正当にこわがる”ことを」です。東日本大震災から 10 年、その後各地で地震や豪雨被害等の自然災害が頻発しています。同時に、COVID-19 をはじめとする感染症の広がりについても世界的に大きな問題

となっていることは皆さんご存知の通りです。放射線・放射性同位元素と同様に、これらに対して正しい知識を知り、適切な対策をとることで、被害・損害は少なくなります。まさに正当にこわがり、継続して改善対策することの必要性が求められています。今回は、メインテーマに沿いながら熊本開催ということで、熊本地震とその後について、また感染症等の現状に対する特別講演を企画しています。シンポジウムでは、企画委員会のテーマ以外に、法令改正が相次いだことから、その後の対応及びコロナ禍で急成長した ICT 技術の放射線安全管理への適応例などの話題提供を考えています。

## ポスター発表募集

全国の様々な放射線施設で、放射線安全管理等の実務を担当されている方々の情報交換の場として、ポスター発表を募集します。会場が若干狭く、ディスプレイを取る必要があることから、件数を制限する可能性もありますが、短時間の口頭発表を組み込んで発表の機会を増やす予定です。皆様のご応募をお待ちしています。

申し込みは日本アイソトープ協会のホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)「令和 3 年度放射線安全取扱部会年次大会(第 62 回放射線管理研修会)のお知らせ」の「ポスター発表募集」からお願いします。申込内容(表題、発表責任者)は、「ポスター発表一覧」として *Isotope News* 10 月号に掲載する予定です。

○発表申込期限：7 月 30 日(金)

○要旨提出期限：8 月 20 日(金)

## 【連絡先】

○放射線安全取扱部会 事務局

日本アイソトープ協会 学術課

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

☎ 03-5395-8081 FAX 03-5395-8053

E-mail [nenjitaikai@jrias.or.jp](mailto:nenjitaikai@jrias.or.jp)